

BI-3

Web3.0時代における非中央集権型ネットワーク技術とその応用

日時：2023年9月13日（水）13:00～17:00

開催：名古屋大学 中央棟3階 C36室

Web3.0は、オープンなブロックチェーンネットワーク上に構築された分散型インターネットであり、ユーザーは自分が生成したデータを所有し、データは人工知能・機械学習技術によってインテリジェントかつ分散的に保存・処理することができる。Web3.0の堅牢性は、通信、ネットワーク、ストレージ、コンピューティングに依存しているが、拡張性、信頼性の確立、アプリケーションの探索などの課題に直面している。本企画セッションでは、スケーラブルな分散システムとアルゴリズム、異なるブロックチェーンネットワーク間の相互運用性、ゼロトラストアーキテクチャとプライバシー保護技術、アプリケーションとサービス等について有識者にご講演頂き、将来のWeb3.0の要素技術・活用システムの姿を議論する。

講演者紹介



首藤 一幸 先生

京都大学 学術情報メディアセンター教授。博士(情報科学)。早稲田大学博士後期課程修了後、早稲田大学助手、産業技術総合研究所研究員、ウタゴエ(株)取締役最高技術責任者、東京工業大学准教授を経て、2022年4月より現職。



小川 猛志 先生

1991年NTT入社、NS研勤務。2014年より東京電機大学教授、現在に至る。ネットワーク基盤、IPモビリティ、LPWAN等の研究開発、IoTサービス、P2Pサービス、ブロックチェーン等の研究に従事。博士(工学)。



面 和成 先生

2002年北陸先端大博士修了。同年(株)富士通研究所入社。北陸先端大准教授、筑波大学准教授を経て、2022年より同大学教授。ブロックチェーンセキュリティの研究に従事。2022年より内閣府上席科学技術政策フェロー。国際会議WISTP2019最優秀論文賞受賞。



今井 悟史 さま

富士通株式会社 データ&セキュリティ研究所所長。博士(情報科学)。2004年(株)富士通研究所に入社後、ネットワーク仮想化、分散型データ流通、ブロックチェーン、Web3技術等の研究開発に従事。



森前 智行 先生

京都大学基礎物理学研究所准教授。2009年東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了。リール第一大学、パリ東大学、インペリアルカレッジロンドンで博士研究員。群馬大学助教、准教授、京都大学基礎物理学研究所講師を経て2021年より現職。

パネル・ディスカッション



座長:藤原明広 先生 (千葉工業大学)

